

## マルチメディア | Web基礎「WordPress」第4回 WordPressを使うメリット、注意点を知らう

授業特設サイト☆

<https://icc.firstelement.co.jp/>



配布資料のPDFダウンロード、授業のフォローアップなど。  
わからないことはコメント欄から質問も歓迎！

これまでのおさらい、一行で言い切る(汗)、ワンライナーで！

- 世界のWebの40%がWordPressで運用されている
- 国内CMSシェア82%
- CMS=コンテンツ・マネジメント・システム
- 最初はブログ、今ではCMSとしてWebサイト/ECサイト/アプリ開発にも使われる
- ネットにつながる機器はすべてIPアドレスが割り振られている
- IPアドレスは覚えにくいのでドメイン名が考案された
- ドメイン名は大事！人間もGoogleもドメインでサイトを見つけ、評価する
- ドメインの更新忘れに注意！ドメインは「育てる」
- ドメイン取得は安い、簡単
- ドメイン名とIPアドレスを紐付けている"電話帳"みたいなものがDNS、ネームサーバー
- Webサイト開設に必要な2つ...**Webサーバー契約とドメイン取得**
- 昔のWebは静的で単純だったが、つくるには専門知識が必要だった
- 今のWebは動的で複雑になったが、つくるにはそれほど専門知識は不要になった
- 静的サイトは表示も早いが更新が大変、更新頻度:低い
- 動的サイトは表示が遅いが更新はラク、更新頻度:高い
- 事例)ホワイトハウス、ウォルト・ディズニー、WIRED、ラクスル、他

用語(会話についていくために。。)

IPアドレス/ドメイン名、ドメイン管理会社、ドメインの移管、ネームサーバー/DNS、ネームサーバーの変更、FQDN、URL/URI、ディレクトリ/サブディレクトリ、DB、MySQL、エディタ、SSL化/https対応、FTP/SSH、ヘッダー、グローバルメニュー、パンくずリスト、フッター、サイドバー、クレジット遷移、ファーストビュー、F字・Z字、レスポンシブ・ウェブ・デザイン、ドロワーメニュー、ハンバーガーメニュー、Webフォント、サムネイル画像、カラーセル、CTA(コール・トゥ・アクション)、HTML(構造を記述)、CSS(デザインを記述)、JavaScript(動きを記述)

## WordPressを使うメリット

- 専門知識がなくてもリッチなWebサイトが作れる & 更新できる
  - いまはレンサバの”かんたんインストール”を使えばDL&ULすらいらぬ
  - 専門業者に頼まなくても、社内でWebサイトの立ち上げができる(コスト削減)
- 無料(Free)
- プラグインが豊富
  - WordPress本体はシンプルなブログ
  - プラグインで機能を追加することで、いろんなサイトが作れる
    - ECサイト - WooCommerce
      - カード決済モジュール
        - PayPal、Stripe、Square 他
    - SNSサイト - BuddyPress
    - 掲示板サイト - bbPress
    - イベントサイト - EventsManager
    - Googleマップを埋め込む
    - Instagramを埋め込む
    - 記事を投稿したらSNSにも流す
    - 「いいね」他シェアボタンの埋め込み
    - スライドショーやカルーセル
    - メールフォーム
  - 同じ機能でもたくさんの選択肢がある
  - 公式で配布されている無料の他に、有料のものも世界中にある
- テーマが豊富
  - ”着せ替え”のように簡単にテーマを入れ替えて試すことができる
  - カスタマイズ性が高い
    - ロゴの位置やメニューのスタイルを変えたり
    - 背景画像やサイト全体の文字色を変えたり
    - 記事一覧をブロック形式 or リスト形式を切り替えたり
    - サイドバーやフッターにウィジェットを設置したり
    - スマホ対応(レスポンシブ・ウェブ・デザイン)
    - 写真のポップアップ(Lightbox)
    - CSSの追記
  -
- 利用者 & 開発者が多いので、更新頻度も高い
  - 機能も頻繁に追加
  - 使い勝手も改善
  - セキュリティホールもすぐに塞がれる
- 利用者が多いから関連情報も多い(書籍、ブログ、Q&A、勉強会など)
  - 自力で解決できることが多い
    - マイナーなCMSだと情報が少ないので行き詰まることが多い
- 細かな権限設定で、複数人で運営
  - 記事を投稿できる人、編集/公開できる人、プラグインやテーマを管理できる人
- SEOに強い
  - 内部の記事に自動的にリンクが張られる
  - All in one SEO などのプラグインできめ細かく調整できる
- アメブロなどのブログサービスと違って、広告が表示されない

## WordPressを使う際の注意点

- 利用者が多いがゆえに、不正アクセスの対象になりやすい(例: Windows対macOS)
  - 対策方法
    - WordPress本体を最新版に常にアップデート
      - 自動アップデートを有効化する
    - プラグインやテーマを最新版に常にアップデート
      - 自動アップデートを有効化する
      - 最近更新されていないプラグインの使用は避ける
      - なるべく公式サイトプラグイン&テーマを優先的に使う
    - セキュリティ対策プラグインをインストール
      - SiteGuard for WordPress
        - ログイン時にランダムな日本語入力
        - 一定回数パスワードが間違ったらロック
      - WP Cerber Security
    - レンサバのセキュリティ機能
      - 海外のIPアドレスからのアクセスを禁止
    - ディレクトリの権限設定を適切に
    - バックアップをとる
      - プラグインで自動化
        - Updraft、BackWPup、レンサバのバックアップ他
      - バックアップがちゃんと取れているか定期的に確認
  - 参考情報
    - WordPress の脆弱性対策について:  
<https://www.ipa.go.jp/security/ciadr/vul/20170206-wordpress.html>
    - 脆弱性対策情報データベース検索:  
[https://jvndb.jvn.jp/search/index.php?mode=vulnerability\\_search\\_IA\\_VulnSearch&lang=ja&keyword=wordpress&pageNo=1](https://jvndb.jvn.jp/search/index.php?mode=vulnerability_search_IA_VulnSearch&lang=ja&keyword=wordpress&pageNo=1)
- 動的(アクセスのたびにDBから記事取得)のため、ページの読み込み速度が遅い
  - キャッシュ機能で改善できる
    - ページキャッシュ、ブラウザキャッシュ、オブジェクトキャッシュ、データベースキャッシュ、Minify(余計なコメントや改行を除去して少しでもデータ容量を軽くすること)
    - プラグイン
      - WP Super Cache / WP Fastest Cache / Autoptimize / W3 Fastest Cache
    - レンサバのコンパネのキャッシュ機能
  - CDN、画像の最適化、他
  - 「KUSANAGI」...激速なWordPress環境(さくらVPSなど)
  - プラグインのインストールし過ぎ...見直してみる
- テーマとプラグイン、プラグインとプラグインの相性
  - バージョンアップにより不具合が出る場合がある
    - テスト環境であらかじめバージョンアップして正しく動作するかテスト

**WordPressは「アプリケーション」または「プログラム」**  
**日々、メンテナンスすることが重要**

今日も今日とて、WordPress !

WordPressにログイン(参考書 P52):

**<http://wp1.icc/>**

※ログインできたら、そのアドレスをお気に入り(ブックマーク)に登録しよう

- 管理画面の構成をざっくりと確認(参考書 P56)
- インストール時に入力した「サイトタイトル」はどこに反映されているだろう?
- サイトタイトルを変更してみよう
- タグライン(キャッチフレーズ)を変更してみよう(参考書 P58)